

形成外科後期研修プログラム

I. 到達目標

(1) 臨床研修

1. 指導医の指導のもとで形成外科の外来診療の実際を習得する。
2. 主治医として入院患者を受け持ち、病棟診療の実際を習得する。
3. 外科の一分野として必要な局所解剖の知識を習得する。
4. 熱傷患者の全身管理、局所治療の実際を習得する。
5. 良性腫瘍、悪性腫瘍の組織学的診断、鑑別を習得する。
6. 軟部腫瘍や外傷、先天異常における X 線写真、CT、MRI 画像の読影を習得する。
7. 創傷治癒、瘢痕の成熟化の過程を観察し、対処する技能を習得する。

(2) 手術習得

1. 手術器具の操作法の基本、術野消毒法
2. 局所麻酔法、各種伝達麻酔法
3. 皮膚切開、縫合、止血などの手術基本操作
4. 種々の形成外科手術（皮弁など）の作図法
5. 四肢・顔面の小腫瘍の摘出
6. 熱傷などのデブリードマン操作
7. 簡単な小範囲の遊離植皮
8. ダーマトーム（採皮器）の使用法
9. 手術記録の記載法
10. その他形成外科のより高度な手術手技に対する理解

II. 週間スケジュール等

月曜日	午前：外来診療、手術、回診	午後：手術
火曜日	午前：外来診療、手術、回診	午後：手術
水曜日	午前：外来診療、手術、褥瘡回診、回診	午後：手術、専門外来 (下肢静脈瘤・原発性腋窩多汗症)
木曜日	午前：外来診療、手術、回診	午後：手術
金曜日	午前：外来診療	午後：手術、症例検討会

※年に約 10 回の形成外科関連学会、研究会への出席、発表